

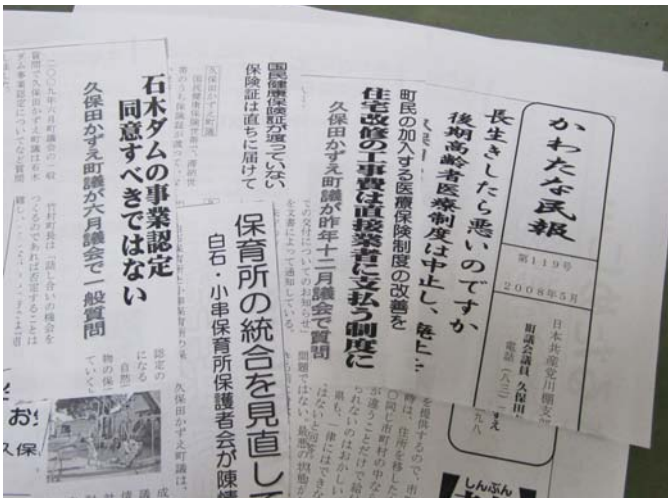
党北部地区委員会が来春の町議会議員選挙に

久保田かずえさん(現)を発表

日本共産党長崎県北部地区委員会（石川悟地区委員長）は、来年4月の町議会議員選挙に、現職の久保田かずえさんを擁立することを発表しました。

久保田かずえ町議は町議1期。当選以来最初の議会から医療・福祉の問題から保育・教育問題、仕事と雇用問題と毎回一般質問を行い、町民の声をまっすぐ議会と行政に届けてきました。また議会の内容を毎回「川棚民報」のビラにして、町民みなさんに報告してきまし

た。相談を受ければすぐさま現場にかけつけ、解決するまで頑張る久保田かずえ町議です。



一般質問を毎回報告してきた「川棚民報」



介護保険問題で政府に申し入れ（2009年10月）
右は堀江ひとみ県議



町民の声を聞く久保田町議

町民みなさんが安心して 幸せに暮らせる川棚を

町議会議員 久保田かずえ

私は平成19年4月、みなさまのご支援で川棚町議会に送り出していただき、4年が経とうとしています。

この間、主に子育てについて、高齢者の方々について、国民健康保険・介護保険制度について、そして町民みなさまから2000人以上の署名をいただいた後期高齢者医療制度問題など、命と暮らしの問題について毎回一般質問を行ってきました。

国保税が高すぎるので何とかならないか、介護保険の料用が高くてサービスが受け

られない、ショートステイのベット数を増やして欲しいなど、国の制度によって町民が苦しめられる事があってはなりません。こんな時こそ、自治体が「住民福祉の機関」として本領を発揮するときだと思えます。

私は川棚に生まれ、川棚で育ち、川棚が大好きです。

私は川棚に住んでおられる方、これから川棚に生まれてくる大切な宝物が安心して暮らせるよう、これからもみなさまのお力になれるようがんばる決意です。



志位和夫委員長といつしよに

同封の町民アンケートにご協力ください。切手はいりません。